

(中国乙07)
流行性出血熱発生推移
= 2024年12月度 =

発表：2025年1月16日全国NDPCA

作成：2025年1月17日
日中医療衛生情報研究所

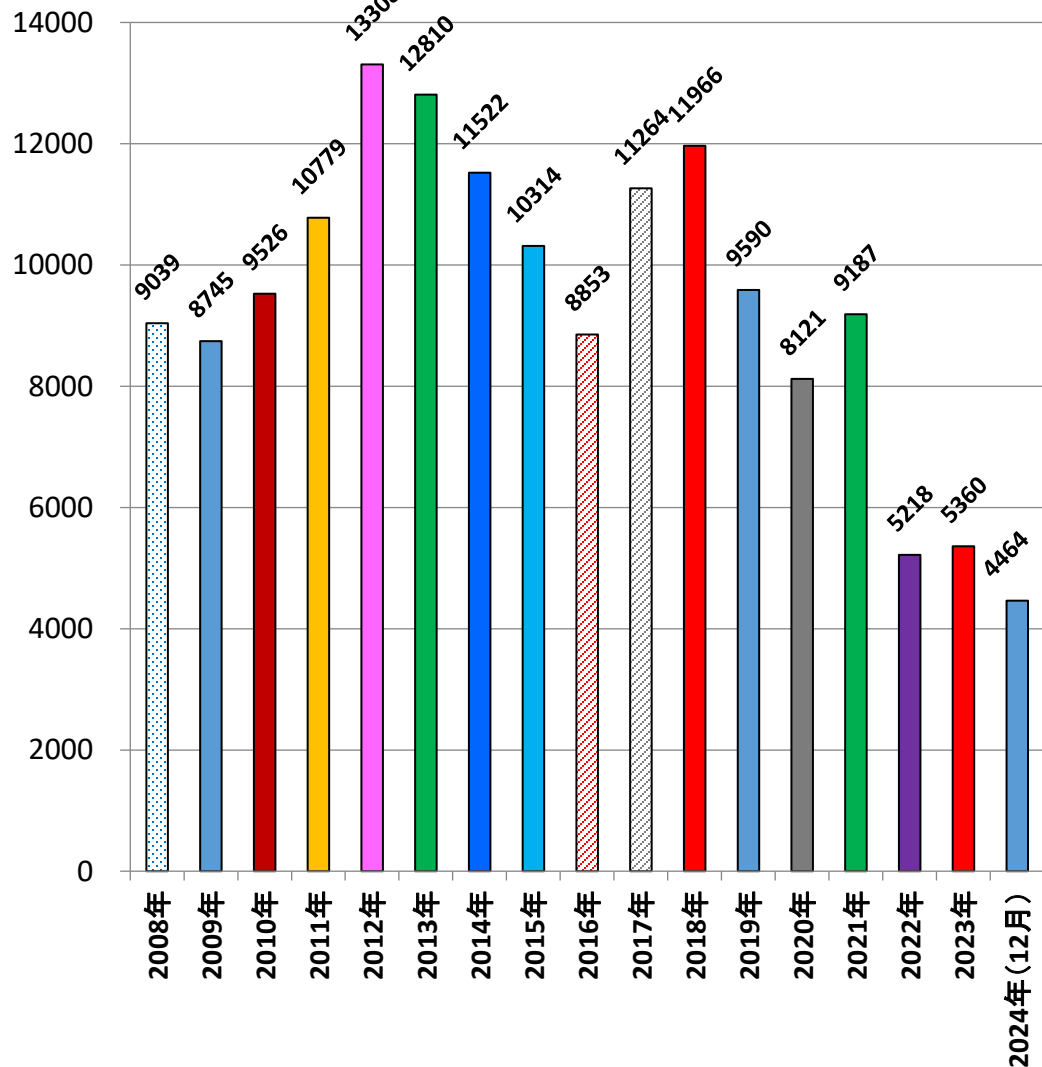
流行性出血熱

中国の流行性出血熱は、

- 2009年を除き、毎年11月が発症ピーク月となっている。
- 6月にも小さなピークが見られる
- 年度別には2012年の13308例とをピークに漸減し、2016年以後、2017年を例外に下降している。
- 2020年は新型コロナによる都市封鎖の結果か2月以後は前年の半数近くに激減。
- 2021年は9,187例と増加、
- 2022年は5,218例と半減、
- 2023年は5,360例とやや増加、
- 2024年は4,464例と減少に。

乙07：流行性出血熱

中国の流行性出血熱 発症者数(年別)



中国の流行性出血熱 死亡者数(年別)

